

昨年「被造物の季節」に出された『私たち皆が共通の家を守るために、テーマ「被造物の声を聞け」の下、具体的な取り組みを行えますように』との教皇フランシスコの呼びかけに応え、当修道会の日本管区に、ラウダート・シ・プラットフォーム係が設けられました。この係の役割は、次の通りです。

- (1)「ラウダート・シ・アクション・プラットフォーム」の具体化を推進する。
- (2)第18回総会の「私達は、それぞれの地域で、また世界中で苦しんでいる人々の現実に応え、深刻な苦しみの原因となっている態度、社会機構、および制度の改善を願って祈り、働くように」という呼びかけに積極的に応えること。
- (3)『Laudato Si』に関する SND ニュースや日本カトリック司教協議会、日本女子修道会総長管区長会、広島教区、環境 NGO などからの情報を共有したり、日本管区から発信したりする。活動として、「すべてのいのちを守るためのニュースレター」を発行しました。その記事を抜粋します。

## 記

### 1. YouTube :映画 “The Letter” Laudato Si’ film(82分) , October 4, 2022 公開

ラウダート・シ運動は、オフ ザ フェンス プロダクションズと提携し、バチカンと協力してラウダート・シ映画を作成しました。生態系の危機と闘っている最前線のリーダーたち 5 名が、バチカンに招待されます。セネガル、ブラジル、インド、ハワイに住む彼らは、民族や宗教の違いを超えて出会いますが、そこに教皇フランシスコのメッセージが、隠されています。

こちらをご覧ください: <https://www.sowinghopefortheplanet.org/>

☆日本語字幕の出し方：設定(画面右下)→字幕→英語→自動翻訳→日本語

### 2. オンラインセミナー参加報告 出典:<https://foejapan.org/issue/20220926/9252/>

【日時】2022年10月21日(金)18:30~20:00

【テーマ】気候変動の新たな脅威 ~大規模バイオマス発電の妄想

【主催】国際環境 NGO FoE Japan と地球・環境人間フォーラム

【プログラム】① バイオマス発電の問題点(ペグ・パット氏/Environmental Paper Network)

② 気候変動とバイオマス発電、石炭火力によるバイオマス混焼(深草亜悠美/FoE Japan)

### ③ 燃料生産国からの声

- ・カナダ(ミシェル・コノリー氏/Conservation North)
- ・アメリカ(アンディー・ウッド氏/Coastal Plain Conservation Group)

### ④ 日本での取り組み(共催団体による活動紹介)

【内容】 FoE Japan/深草亜悠美さんのプレゼンテーションを一部紹介します。

- ・IPCC の炭素勘定のルール「伐採した時に排出をカウントし、燃焼した際の排出は報告しなくてよい」が、バイオマスエネルギーは、カーボンニュートラルであるという誤解を与えている。
- ・実際に木質チップ・ペレットを燃焼した際の炭素排出量は、石炭より大きい(約 1.2 倍の係数)。
- ・木材を伐採・ペレットに加工したり、輸送したりする際にも二酸化炭素を排出する。
- ・日本の電源構成:火力76%, 再生エネ18%, 原子力6% (2019 年実績)
- ・近年, 石炭火力によるバイオマス混焼が増加 = バイオマス混焼により発電効率が上がる計算
- ・木質ペレットの輸入量は, 2012 年から 2021 年で 43 倍の増加(71,981t → 3,116,523t)
- ・輸入元は, ベトナムが53%, カナダが34%, その他13%(2021 年)
- ・カナダでは, 木質ペレット生産のために内陸温帯雨林が減少し, カリブーを含むさまざまな動物の生息地が脅かされている。また, 木の伐採後, 成長の早い樹種などを再植林するため, 土壌と森林での二酸化炭素蓄積量が減少すると共に, 生物多様性が失われている。

【まとめ】 ・バイオマス燃料の石炭火力発電への混焼は, 気候変動対策にはならない。

- ・気候変動対策のためには, 化石燃料への依存から脱却する必要がある。
- ・生物多様性や森林の保全は, 気候変動対策上, とても重要である。
- ・省エネ, 持続可能な再生可能エネルギーの開発, 社会構造の転換が, 気候変動対策のために必要

\*引用 : [https://foejapan.org/wp-content/uploads/20221021\\_biomass.pdf](https://foejapan.org/wp-content/uploads/20221021_biomass.pdf)

【所感】 バイオマス燃料にするため森林伐採が, 各国で大規模に進んでいることに驚いた。電気の調達を石炭火力発電している会社から再生エネの電力会社への切替を検討する必要があると感じた。

### 3. チラシ配布活動のお知らせ

FoE Japan が参加する「ワタシのミライ」プロジェクトでは、春に開催される統一地方選挙に向けて、気候変動やエネルギー問題への世論喚起をめざし、「ぶっちゃけどうする？気候変動」チラシを配布するアクションを予定しています。一緒に呼びかけ、活動する人を募集中です。

[http://e-shift.org/?p=4104?utm\\_source=email&utm\\_campaign=mailmagazine\\_0521](http://e-shift.org/?p=4104?utm_source=email&utm_campaign=mailmagazine_0521)